

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
中医学概論 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	奥山夕記子			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
鍼灸の施術において患者の訴えから病態を判断し、鍼灸治療に適する病態なのか、現代医学（病院等）にゆだねる必要があるかを鑑別する力を身につける。さらに鍼灸での治療経穴や治療の方法を学び臨床に応用できるようになるのが目的である。											
到達目標											
臓腑の生理と病理を正しく把握し、東洋医学的な診断法を理解する。患者の身体の状態を正しく把握し、東洋医学的な弁証を行うことができる。また東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明でき、並行する診察学応用2と中医学概論2の授業を総合しながら、臨床現場で運用できる東洋医学知識の習得を目標とする。											
授業方法											
東洋医学概論の理解度の確認を随時行いながら診察に関する応用力を高める。現代医学的な考察も必要となるので臨床医学各論や診察学の復習を取り入れ理解度を確認しながら進める。個人ワーク以外にグループワークを取り入れる。											
成績評価方法											
期末試験で100％評価する											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
東洋医学臨床論東洋療法学校協会編											
回数	授業計画										
第 1 回	中医学各論顔面麻痺										
第 2 回	中医学各論難聴耳鳴り										
第 3 回	中医学各論難聴耳鳴り										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
中医学概論 2	
第 4 回	中医学各論眩暈
第 5 回	中医学各論眩暈
第 6 回	中医学各論咳嗽喘息
第 7 回	中医学各論咳嗽喘息
第 8 回	中医学各論腹痛
第 9 回	中医学各論腹痛
第 1 0 回	中医学各論嘔吐下痢
第 1 1 回	中医学各論便秘
第 1 2 回	中医学各論便秘
第 1 3 回	中医学各論月経異常
第 1 4 回	中医学各論月経異常
第 1 5 回	まとめ